

てがたんレポート Vol.4 No.11 (2007年11月：通巻44号)

11月のてがたんは雨天のため中止になりました。下見の観察記録をご紹介します。

- ・観察コースと内容：鳥の博物館→香取神社→水神山古墳→フジ棚→→芝生広場→鳥の博物館
- ・観察日時/天気：2007年11月3日(土) 10:30~12:00/晴れ
- ・参加人数：10人
- ・観察案内&記録ボランティア・スタッフ:12人(敬称略・五十音順)：青木義尚、石原直子、伊東茂子、小泉伸夫、中井清子、弘寛さと子、古川克彌、松原昭福、松村定雄、保田行弘、湯瀬一栄
- ・鳥博職員：斉藤安行、岡廣志、村松和行

観察記録ー11月に観察した生き物リストー

★観察した生き物(3日の下見時)

【昆虫】

- ・チョウの仲間：モンシロチョウ、ヒメアカタテハ、ヤマトシジミ
- ・アリの仲間：ハグロハバチ、ニホンチュウレンジバチ

【植物】

果実(ひっつき植物)：アメリカセンダングサ、オオオナモミ、コセンダングサ、シロノセンダングサ、タウコギ、チカラシバ、チチミザサ、ヌスビトハギ、ハエドクソウ、ヒナタイノコツチ、ミズヒキ

果実(ひっつき植物以外)：コブシ、サンショウ、シラカシ、スダジイ、ヒヨドリジョウゴ、ムクノキ、モチ、ヤブコウジ

花：イヌタデ、オオアレチノギク、オシロイバナ、スミレ、セイタカアワダチソウ、ハナタデ、ヒメムカシヨモギ、ランタナ(園芸)


11月の観察アルバム

様々なひっつきむしが観察できました！



イネ科の一年草
唯一粘液でくっつく
タイプのひっつき
むし！！

チヂミザサ



ハエドクソウ科の
多年草
がくに突起が3本
ありひっつく

ハエドクソウ



キク科の一年草
カギ爪状の突起
でひっつく

オオオナモミ



マメ科の多年草
カギ状の毛がある
果実の形が盗人の
足に見えますか？

ヌスビトハギ



キク科の一年草
2つの突起に
よく見ると
逆向きのトゲ
があります

アメリカ
ゼンダングサ



タデ科の多年草
カギ爪状に曲っ
た花柱が枯れて
も残りひっつく

ミズヒキ



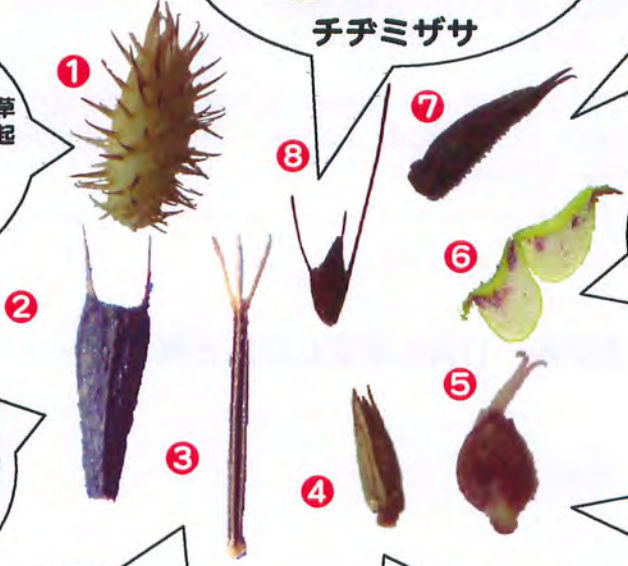
キク科の一年草
逆向きのトゲが
ついた突起が3
つ出ている

コゼンダングサ



ヒユ科の一年草
針状の突起で
ひっつく

ヒナタイノコズチ




オシロイバナが満開でした！



赤く色づくヒヨドリジョウゴ



ギシギシについた
ハグロハバチの幼虫




実がついたハゼ

観察ルート